



週報 第3135回

会長 植村 勢彦 副会長 原 正人
幹事 渡辺 万寿 SAA 西田 佳郎

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
TEL 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501
メールアドレス info@izumiotsu-rc.org
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



泉大津ロタリークラブ Izumiotsu Rotary Club



今週の例会(2021年11月5日)

■ プログラム

クラブフォーラム
藤原 重行 ロタリー財団、
地区学友小委員会委員長
講師 国際ロータリー第2640地区
前 ロタリー財団委員長
初田 隆生 様(和歌山北RC)

■ 次週のプログラム

11月12日:卓話担当 杉本 憲一 会員
卓話講師 野村證券株式会社 堺支店
ウェルス・パートナー課
次長 熱田 雅彦 様

■ 今後の予定

・11月19日:卓話担当 小野寺 巧 会員
・11月26日:卓話担当 杉原 孝史 会員

■ 祝 誕生日 なし

■ 今月のロータリーソング

我等の生業

今月の歌

もみじ

秋の夕日に 照る山もみじ
こいもうすいも 数ある中に
松をいろいろ 楓や菖は
山のふもとの 裾模様

■ 先週の例会

会長の時間

めっきり秋も深まり気持ちのいい気候になりました。スポーツの秋・食欲の秋とよく言われます。最近ゴルフに行く機会が多くなりましたが、この周辺の紅葉はぼちぼち色付きはじめていますが、北摂の方は綺麗に色付き始めています。紅葉は最低気温が8度以下に成れば赤く色付くと言われています。昨日は朝が12.9℃、日中は23℃と寒暖差が10℃も違います。こういう時は夕日・夕焼けが赤く綺麗に見えますので、当分の間は自然を満喫して下さい。さて10月も終わりに近づいて来ましたので、今回の東京オリンピックには、色々なエピソードがありましたので、おさらいとしてご紹介します。まずエンブレムデザインの盗用問題、国立競技場建設の設計・建築費用の高騰で、世界的な建築家のザハ・ハディド氏の交代。その直後に突然の心臓発作に見舞われ、65歳で帰らぬ人となりました。後に隈研吾さんに決定です。その前に五輪招致に成功した猪瀬直樹元知事が、医療グループ徳洲会からの5000万円裏金疑惑で都庁を去ったのが始まりで、続く舛添要一前都知事の公用車での別荘通い、政治資金の使途を巡る公私混同問題で失脚。五輪招致成功の立役者だった日本オリッ



植村 勢彦 会長

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3135回

ク委員会(JOC)トップの竹田恒和氏の招致を巡る贈賄疑惑で任期満了をもって会長を退任しました。そして、森喜朗大会組織委員会会長の女性蔑視発言で引責辞任。この人たちは、ロータリークラブの四つのテストを忠実に守っていれば、こんな事にはならなかったはず。以前からよく40年ごとにアクシデントがある、「呪われた五輪」「五輪には魔物が潜んでいる」などの伝説がまだ続いている形となったのです。と言うのは、1940年は日本で初めての札幌冬季五輪と東京夏季五輪は、日中戦争のため返上で中止になりました。80年のモスクワ五輪は旧ソ連のアフガニスタン侵攻により、西側諸国がボイコットして中止。そして2020年の東京五輪はコロナ禍を理由に1年延期となりました。

日本が初めてオリンピックに参加したのは、1912年の第5回ストックホルム大会です。話は変わりますが、今回のオリンピックの開催にあたっては、色々な議論が有りましたが、本当に開催が出来て良かったと思います。ただ「国民の命と健康を守る」と政府は言うけれど説得力がありませんでした。またIOC・JOC・政府・東京都が、オリンピック開催にあたっての、主旨・目的や組織の権限等が、国民に殆んど説明が伝わっていなかったと思います。そして、全ての権限はIOCにあります。また205ヶ国の選手が参加し、当初は関係者を含め約18万人の予定でしたが、3分の1の約5万3000人が居るわけでありませぬ。一国の事情だけで、そう簡単に中止は出来ませぬ。IOCと主催都市の東京都との、契約書の中身は「開催契約を解除し、開催を中止する権利はIOCのみにある」。オリンピック大会はIOCの「独占的財産」だそうです。開催を中止する正当な理由としては、戦争や内乱などが有るが、パンデミックはそれに該当するのでは、と言う意見もありました。IOCは選手の安全を確保すれば、出来る方法を考えて実施する。元々は、どうか東京でオリンピックを、開催させて下さいとお願いしているのです。金銭的な事だけで無く、延期による参加国・選手・関係者・スポンサー・入場チケットを買った観戦者など様々な事を思うと、そう簡単に中止は出来ませぬ。そして来年の北京冬季オリンピック、2024年のパリオリンピックも前に進んでいます。この約半年で、本当に色々な事を学んだ様に思います。本来なら東京オリンピックは、東日本大震災から10年の節目の年です。東京大会は「復興五輪」と言うテーマでしたが、今では「ワクチン五輪」とも言われています。実際5月から6月にか

けて始まった、高齢者のワクチン接種のスピードがどんどん進んで、菅元首相の1日100万人は優に超えて行きました。もう2ヶ月早ければと思いますが、国民の接種率も70%以上に達し、今は感染者数も予想以上に激減しています。行動制限も解かれましたが、大手を振って繁華街に繰り出すのは、少し勇気がいらります。また我々の企業に於いても此れからが正念場になってきます。経済がどう動くのかとても心配です。皆様も日中の寒暖差が激しいので体には十分気を付けて下さい。

■ 幹事報告 渡辺 万寿 幹事

なし

■ 委員会報告

○本日例会終了後、会員増強・クラブ研修委員会があり終了したので委員の方ご出席よろしくお願ひ致します
○先月配らせて頂きました推薦者カードですがまだ未提出の人が多く、誰か紹介して頂ける人がおりましたら名前を記入して事務局までよろしくお願ひ致します
(藤野 修次 会員増強・クラブ研修委員長)

■ ビジター なし

■ 出席報告 会員数43名 出席免除0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
10/29	34名	9名	—	79.07%
10/15	39名	4名	1名	93.02%

■ メークアップ

榎本(10/14 高師浜RC)

■ ニコニコ箱

- ・櫻井さん本日の卓話、宜しくお願いします(植村)
- ・本日は、櫻井さん宜しくお願いします(渡辺)
- ・櫻井様、本日の卓話宜しくお願いいたします(西田)
- ・欠席のお詫び(丹農)
- ・早退のおわび(高寺)

ニコニコ箱合計	12,000円
累計	260,000円

先週のプログラム



卓話担当 櫻井 善章 会員

入会6年目の櫻井です。3回目の卓話となりますが、昨年11月にコロナウィルスに感染して、貴重な経験をしましたので、その経験について、お話しさせていただきます。まずは、現在のコロナの発生状況ですが、国内では陽性者数1,717,290人で人口の約1.37%、世界では、陽性者数243,337,931人で人口の約3.1%です。このような状況で、私は昨年11月に感染してしまいました。昨年11月19日に未明に寒気が目が覚め、体温を測ると37.5℃あり、その後就寝し、再度早朝に腹痛と寒気が目覚め、体温を測ると38.1℃あり、コロナウィルスに感染したかとも思い寝室のドアを閉めきりました。翌日、PCR検査を実施し、検査2日後に保健所より陽性との連絡がありました。11月19日から22日まで、自宅で自主隔離し療養し、23日から大阪市内のビジネスホテルでホテル療養を開始しました。ホテルでの日課は、朝昼晩とホテルの館内放送で弁当を自分自身で取りに行き、その際にパルスオキシメーターで酸素飽和度を測定し、1日に2回症状・容態をスマホで報告するというものでした。それに加えて、1日に1~2回看護師から電話連絡があり、症状・容態の確認もしてもらっていました。お医者さんとはホテル入所初日のみ、テレビ電話で面談し、熱さましや咳止めを処方してもらっただけです。11月19日から27日まで9日間39度台の高熱が続きましたが、28日に何とか熱が下がり、12日2日にホテル療養から解放されました。ホテルでの食事は無料とは言え、ひどいもので、高熱で食欲が減退する中、体重も4kg減りました。かなりつらい症状でしたが、私の症状はあくまでも軽症でした。

現在のワクチン接種状況ですが、国内の2回接種人数は88,797,909人と人口の70.1%になり、先進国では韓国の79.7%に続き、世界では2番目の水準になります。

コロナは4人に1人に後遺症があると言われていますが、幸い私は現在はありません。第五波以降、現在、コロナ感染は減ってきていますが、第六波も予想されまだまだ予断を許さない状況です。

そういった中で、コロナに感染しないためには、今までのようにマスクや手洗いを行っていくことはもちろんのことですが、一番はウィルスと接触する機会を減らすこと(感染率の高い飲み屋に行かない)が一番の対策だと思います。

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3135回

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

= 言動はこれに照らしてから =

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか